



J R 連 合 N E W S

J R に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2022 年 度

N o . 1 6

2022年8月1日

日本鉄道労働組合連合会

～ J R 連 合 東 海 地 協 「 第 3 1 回 定 期 委 員 会 」 開 催 ! ～

J R 連 合 結 成 30 年 を 次 代 へ の 起 点 に 据 え、 J R 産 業 の 持 続 的 成 長 と 組 合 員 ・ 家 族 の 幸 せ を 実 現 し よ う !



丸山議長

J R 連 合 東 海 地 方 協 議 会 は、7 月 29 日、名 古 屋 市 に お い て 第 31 回 定 期 委 員 会 を 開 催 し、向 こ う 1 年 間 の 活 動 方 針 を 決 定 し た。

冒 頭、丸 山 知 章 議 長 (J R 東 海 ユ ニ オ ン 中 央 執 行 副 委 員 長) が 挨拶 に 立 ち、第 26 回 参 院 選 の 取 り 組 み へ の 感 謝 の 意 を 表 し つ つ、コ ロ ナ 禍 に よ り 厳 し い 状 況 下 に お け る 政 策 ・ 政 治 活 動 の 必 要 性 や、貨 物 鉄 産 労 を は じ め と す る 組 織 拡 大 ・ 強 化 の 取 り 組 み を 力 強 く 進 め て い く 決 意 を 述 べ た。



会場の様子



富田副議長



政所事務局長



伴野議員



河合議員



来 賓 と し て は、中 部 交 運 労 協 か ら 富 田 和 夫 副 議 長、J R 連 合 か ら 政 所 大 祐 事 務 局 長 が、そ し て 伴 野 豊 衆 議 院 議 員 (J R 連 合 国 会 議 員 懇 談 会 ・ 副 会 長) お よ び 河 合 洋 介 愛 知 県 議 会 議 員 (J R 東 海 ユ ニ オ ン 地 方 議 員 団 連 絡 会 ・ 幹 事 長) が 出 席 し、激 励 ・ 連 帯 の 挨拶 を 行 っ た。J R 連 合 の

政 所 事 務 局 長 か ら は、産 別 と し て 中 長 期 的 な 視 点 を も っ て コ ロ ナ 禍 対 応 に 取 り 組 む こ と や、J R 連 合 結 成 30 周 年 の 節 目 に、J R 産 業 と し て 力 強 く 前 向 き な 提 言 を 発 す る 予 定 で あ る こ と を 述 べ つ つ、記 念 行 事 へ の 参 画 を 求 め た。ま た、J R 北 労 組 や 貨 物 鉄 産 労 に お け る 若 手 の 組 織 拡 大 ・ 強 化 に 触 れ つ つ、‘透 明 性 の あ る 開 か れ た 組 織 と 運 動 ’ が 必 要 で あ り、H P や S N S 活 用 を は じ め 積 極 的 に 運 動 の 「 見 え る 化 」 を 行 っ て い こ う と 呼 び か け た。

そ の 後、渡 邊 有 造 事 務 局 長 よ り 経 過 報 告、活 動 方 針 案 ・ 予 算 案 等 の 提 起 が な さ れ、満 場 一 致 の 承 認 が な さ れ た。最 後 は、丸 山 議 長 が 「コ ロ ナ 禍 の 苦 し い 状 況 下 だ が、東 海 地 協 に 結 集 す る 全 組 合 員 が O N E T E A M と な っ て、組 織 拡 大 ・ 強 化、政 治 ・ 政 策 活 動 の 強 化 に 取 り 組 ん で い こ う ! 」 と 述 べ、力 強 い 団 結 が ん ば ろ う で 定 期 委 員 会 を 締 め く っ た。

